

# 市民と未来のために

# 仙台市政報告



仙台市議会議員 青葉区

## 伊藤ゆうた

## 反対だけではなく**対案**を提出!

～コロナ経済対策を大幅拡充すべき～



令和3年 第1回定例会 予算等審査特別委員会で郡市政の経済政策への対案を提案しました。私が市内事業者から広く声を聴いてきた状況を踏まえると、まだまだ支援が必要な業種があり、現在の支援策だとサポートの届かないため、**原案より対象事業者を広げ、支給金額を引き上げる内容**です。もちろん「ただのバラマキ」ではなく、**財源は割増商品券事業のリセットと財政調整基金**



### コロナ関連補正予算 修正案提出も…

### 支援金拡充 賛成少数で否決

修正議案は伊藤優太議員(市民と未来のために)が出した。支援金は県と市が営業時間短縮を要請した市内の飲食店に飲食料品、おしぼり、生花を提供する事業者などが支給対象。市は昨年12月〜今年2月のいずれかの月の売り上げが、前年同月比で「50%以上減少」したものを条件とする。

仙台市議会

24日にあった仙台市議会2月定例会予算等審査特別委員会で、市の新型コロナウイルス関連の経済対策に異論を唱えた議員が、一般会計補正予算案の修正案を提出した。

に求めました。限りある財源の中で財政の柔軟性を保ちながら今必要な支援策を打ち出すのは難儀なことで、批判があろうとも政治は取捨選択しなくてはなりません。**コロナ禍で厳しい状況の市内事業者を救うための案**です。市議会の55人中、**たとえ1人**であろうとも、市民生活にとって必要なことは**対案をしっかりと示す**議会活動を追い求めたいと思います。

▲河北新報 2021年2月25日朝刊より引用

## ウクライナからの避難民へ支援を!!

**生活支援金 医療費助成等が実現!**

### 仙台市 ウクライナ難民受け入れへ

伊藤ゆうたは令和4年第1回定例会 予算等審査特別委員会で、**ロシアによるウクライナへの侵攻に強く抗議の意思を表明し、ウクライナ情勢による国際情勢悪化を踏まえ、原油価格高騰をはじめとする影響から、市民・事業者、市内経済を守るため、新年度予算編成を含め、今後の対応について市長、当局に質疑を行いました。**

先だって日本政府は、親族や知人が日本にいる方々をはじめとした避難民の受け入れの表明をしています。そして現在仙台市には14名、ウクライナの方



が居住されています。そこで私は仙台市として、**積極的なウクライナからの避難民への支援を行うべきと市長に提言、質疑しました。**郡市長からも「積極的に支援に取り組んでゆく」との答弁を得ました。今後も命からがら故郷を追われた、**何の罪もない子どもたちや家族に、住まいや、就学、就労支援等、困った人々に寄り添う丁寧な対応が求められます。**

郡和子仙台市長は10日、市議会2月定例会の予算等審査特別委員会で、ロシアの軍事侵攻が続くウクライナからの避難民を受け入れる考えを表明した。「日本政府から本市に対し、具体的な要請があった場合に速やかに対処できるよう準備を進めている」と述べた。

伊藤優太議員(市民と未来のために)への答弁。郡市長は「東日本大震災で国内外から多くの支援を頂いた経験から、**困難な状況にある人々の支援は大切だと考える**」と強調。市営住宅の空き部屋を提供する用意があることを明かした。

▲河北新報 2022年3月11日朝刊より引用

# 未来に残せる仙台を創るために！



**改革を 進めて いきます！**

- 「新型コロナウイルス感染症 高齢者福祉施設検査拡充を」 令和3年 第1回定例会 本会議 一般質問
- 「市内事業者へ新たな経済対策を」 令和3年 第1回定例会 予算等審査特別委員会 質疑
- 「オンライン授業の早期実施を」 令和2年 第1回臨時会 本会議 質疑
- 「フードバンクへ支援拡充を」 令和3年 第3回定例会 決算等審査特別委員会 質疑、第4回定例会 一般質問
- 「仙台市音楽ホール構想は市民の共感と理解を」 令和3年 第1回定例会 本会議 一般質問等

詳しい一般質問や質疑は

仙台市議会インターネット議会中継

検索

発行会派 市民と未来のために 市議会会派室  
 仙台市青葉区国分町3-7-1 mail:info@itoyuta.com  
 090-7566-5159 (伊藤優大直通)